

SNSでのいじめ問題

先日、SNSでのいじめ問題の相談を受けました。本人に成りすまして、ネット上で好き勝手に友達関係を崩すような投稿を繰り返すというものでした。どういふつもりで、どんな気持ちでやっているのか？成りすましをした子どもの心理はわかりませんが、姿を隠し人を操ろうとする卑劣な行動には違いありません。



人権侵害ということをもまだ十分に理解していない中学生がスマホを使い、SNSを使って言葉のいじめをします。仲間外れ、誹謗中傷、SNS上でその言葉が残り、一人歩きして人を傷つけます。ターゲットにされていじめを受けた子どもは、心に大きな傷を負い、不登校や人間不信になってしまいます。

いじめで傷ついた心を癒すことは簡単ではありません。トラウマとなり人生を左右されるほどの事態になることだってあります。どれだけ罪で大きな問題なのか？まずは一番近くにいる保護者が、日頃から子どもたちと色々と会話をし、スマホの使い方、いじめの考え方など、子どもたちに教えるべきだと思います。いじめを防ぐこと、人権意識を教えることは、保護者の務めであり、それが子どもへの心のケアにもつながります。

また、いじめ問題では、学校・教育委員会の対応も褒められたものではありません。北杜市で起きたいじめ自殺未遂の問題も未だ解決しません。周りの大人が自分の子供だったという自分事意識で対応すれば少しは救われますが、保身なのか？他人事なのか？理解に苦しみます。いじめ件数が増え続けている現状、教育現場にいる方たちの人権意識が問われます。自分事としてしっかりと子どもを見て対応することを望みます。

フードバンク山梨に寄付

10月24日(木)、認定特定非営利活動法人フードバンク山梨に、お米150kgを寄付させていただきました。子供の貧困と食のセーフティネット事業に賛同し、少しでも役に立てればという思いです。



人権啓発講演会2019 in KOFU

子育てで見えてきた地域支援の必要性 ～共に生きる～

入場無料



2019 12.4

水

14:00 開演(13:30 開場)

講師：大柴ゆかり 甲府市総合市民会館3F大会議室

<大柴ゆかりプロフィール>

虹色プロジェクト代表。三人の子どものうち二人が障がいを持って生まれる。障害を持った子どもたちと保護者のために、虹色プロジェクトを立ち上げ、文化芸術に親しめる子ども達の育成と小さな経験が成長の過程で、大きな自信につながっていくような経験のできるワークの企画、運営を行っている。

主催：国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ランチ 共催：特定非営利活動法人横浜国際人権センター山梨 後援：甲府市役所、甲府市教育委員会

活動報告

人権啓発パネル展 11月7日(木)～11月20日(水)市立甲府病院、甲府市中道公民館において、「命のメッセージ展」と題して人権啓発パネル展を開催しました。

今後の予定

人権啓発パネル展 12月5日(木)～12月18日(水) 甲府市北公民館、甲府市南公民館

※人権移動教室の授業を受けた子供たちの感想文が、裏面にてご覧いただけます。

協賛：山梨県、甲府市、甲斐市



国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ランチ
特定非営利活動法人横浜国際人権センター山梨

会長：横山隆史

〒400-0031 山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室
TEL. 055-243-8563 FAX. 055-243-8564 <http://yamanashi.yihrc.or.jp/> E-mail. yamanashi@yihrc.or.jp

会員企業：株式会社成心設備、西関東開発株式会社、株式会社ウィルマート、株式会社 R&C

人権移動教室に参加した子どもたちの感想文をご紹介します。

人権移動教室感想文

甲府市立中道小学校 (六年生男子)

ぼくが今日の人権移動教室で初めて知ったことは、人権という言葉は、命や幸せを大切にするという意味と知りました。学んだことは、だれにでも優しくすることです。杉藤先生の話や国境無き医師団の人たちのビデオなどで良く理解することができました。初めて知った話に少しもどりますが世界の人々が全員死にたくな、幸せになりたいと全く同じ答えをうのを聞いて納得しました。それは自分も死にたくな、幸せになりたい、という考えをするからです。戦争で死んでしまった人の死体を片づけるのは大変だと思えますが、そうやって人のために役立とうとして、る人を見習って自分を学校のみんなや地域の人など人の役に立てるようにがんばりたいです。今日はとても勉強になりました。ありがとうございました。

中道北小学校六年

人権移動教室感想文

甲府市立中道小学校 (六年生女子)

人権移動教室で初めて知った事は、「人権」という言葉の意味です。私は人権という言葉は聞いた事はあるけど意味を聞いて、ただ4字の言葉にたくさんの意味がこめられていました。先生がいていた世界中のだれに聞いてもみんな思っている事は二つで幸せになりたいと死にたくないという事を知りました。お母さん、お父さんがくれたた一つの命なので最後まで幸せになりたいや長いきしたいとだれでも思っています。みんなは自分がよければ他人の人はいいという考えを持つ人がたくさんいるそうです。私も自分勝手な行動をしたり、他人の事を考えずに行動をしている人を見て、やになりました。私は自分が幸せになりたくても他人の人にまでめいわくをかけるならば、みんなと同じように生活をしたと思います。これからも他人の気持ちを考えて行動したいと思いました。

中道北小六年